

野生イノシシの死体処理について (CSF・ASF対策)

1-1

背景と目的

【背景】

- CSF(豚熱)は、令和7年11月以降、始良家保および曾於家保管内で野生イノシシの感染が継続的に確認。
- ASF(アフリカ豚熱)は、日本での発生はないものの、周辺のアジア地域では発生が継続的に確認され、今後、国内への侵入が危惧。
- 野生イノシシの死体を検査することで両疾病の浸潤状況を確認する必要。
- 野生イノシシの死体が両疾病のウイルス拡散源となる可能性あり。

【目的】

- 感染拡大を防止しつつ、検査を実施するため、死体発見現場での作業を中心に、野生イノシシの死体の処理手順の一例を紹介

1-2

内容

1. 事前準備(死体発見の通報後)
2. 死体発見現場での作業
3. 死体発見現場から事務所等へ戻った後の作業

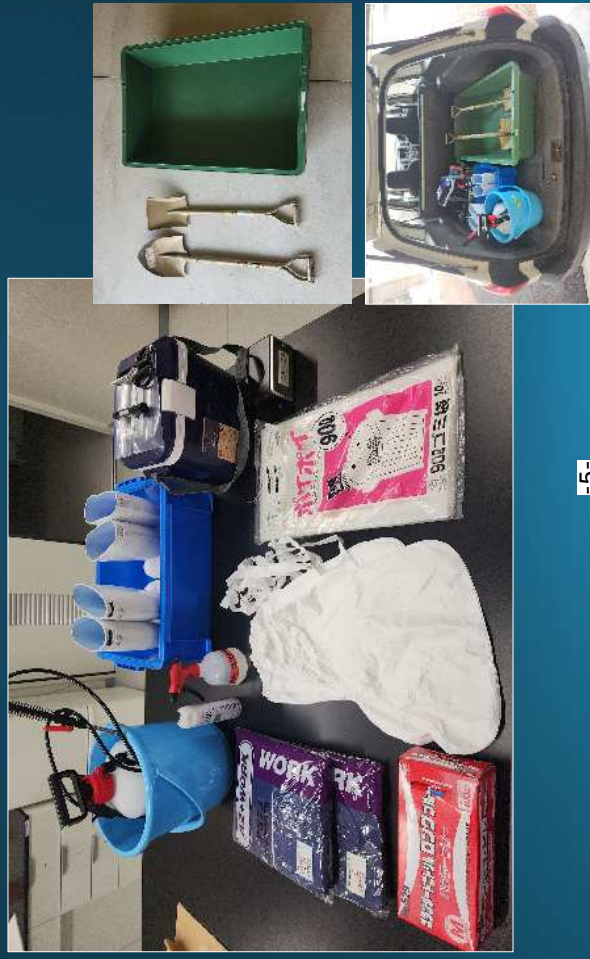
1-3

1. 事前準備(死体発見の通報後)

- (1) 死体発見の通報
発見場所、死体の状況などを聴き取る
- (2) 現場作業のため資材等の準備
以下の2通りの対応が可能な資材
 - ① 現地で検査材料(耳介)を採材し、採材後の野生イノシシの死体を現地で埋却処理する場合(死体を現地埋却)
 - ② 野生イノシシの死体ごと持ち帰り検査する場合(死体を搬送)

1-4

1. 事前準備(死体発見の通報後)



-5-

1. 事前準備(死体発見の通報後)



-6-

1. 事前準備(死体発見の通報後)



-7-

2. 死体発見現場での作業

- (1) 死体発見現場の近くに到着した際の準備
- (2) 死体発見現場での準備
- (3) 死体の処理
 - 以下の2通りの対応
 - ① 現地で検査材料(耳介)を採材し、採材後の野生イノシシの死体を現地で埋却処理する場合(死体を現地埋却)
 - ② 野生イノシシの死体ごと持ち帰り検査する場合(死体を搬送)
- (4) 死体を処理した後の作業

-8-

動画で解説

2. 死体発見現場での作業

(1) 死体発見現場の近くに到着した際の準備

(2) 死体発見現場での準備

(3) 死体の処理

以下の2通りの対応

- ① 現地で検査材料(耳介)を採材し、採材後の野生イノシシの死体を現地で埋却処理する場合(死体を現地埋却)

-9-

追加. 野生イノシシでASF(アフリカ豚熱)の感染が確認された後の死体の処理

基本的な処理方法

1. 焼却又は化製処理(第1選択肢)

(実施方法)

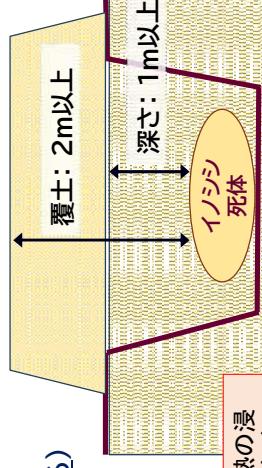
- 不浸透性の納体袋を使用し、林野等から死体を持ち出す
- 密閉車両等に積み込み、焼却施設等に持ち込み処理
- 焼却等の後、施設の消毒を実施 など

2. その他の方法(第2選択肢)

(1) 埋却処理(死体を深く埋める)

(実施方法)

- 埋却穴を深く掘る必要
- 覆土も高くする必要
- 消毒の実施 など



出典:「野生いのししにおけるアフリカ豚熱の浸潤状況の的確な把握と感染拡大防止のための基本方針」(農林水産省消費・安全局)

-10-

追加. 野生イノシシでASF(アフリカ豚熱)の感染が確認された後の死体の処理(つづき)

(2) 消毒処理((死体を土で覆い消毒 つづき)



-12-

追加. 野生イノシシでASF(アフリカ豚熱)の感染が確認された後の死体の処理(つづき)

基本的な処理方法(つづき)

2. その他の方法(第2選択肢)

(2) 消毒処理(死体を土で覆い消毒)

- 野生イノシシの死体を生分解シートなどで包み、山林等の中において土で覆い、腐敗させる
- 他のイノシシや野生動物による死体の掘り返しを防止する措置(柵等の設置)が必要
- 消毒の実施
- 消毒処理を開始してから1日後、1週間後、2週間後、1か月後、2か月後、3か月後に現場確認、掘り返しを防止する措置の保全と消毒を実施
- 最終的に野生イノシシの死体が完全に腐朽したことを確認し、残骸の埋却と消毒を実施、柵等の撤去。

-11-

追加. 野生イノシシでASF(アフリカ豚熱)の感染が確認された後の死体の処理(つづき)

(2)消毒処理(つづき)

死体を埋めた周りに侵入防止のため柵等を設置する必要



木立を利用したワイヤー柵
(通電も可能)



電気柵



出典:サージミヤワキ株式会社

-13-

動画で解説

2. 死体発見現場での作業

(3) 死体の処理

- ② 野生イノシシの死体ごと持ち帰り検査する場合(死体を搬送)

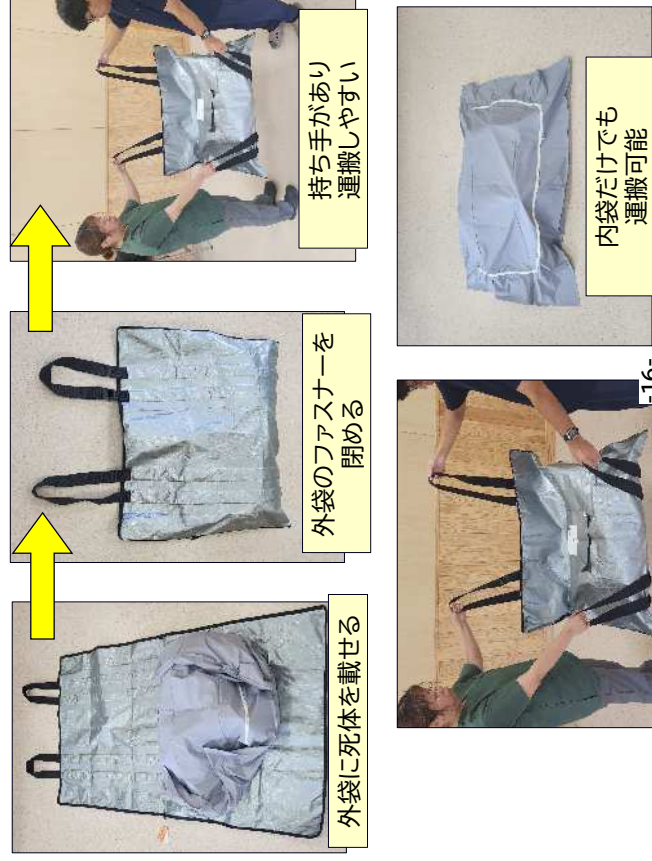
-14-

死体の搬送(その他の方法 納体袋の使用)

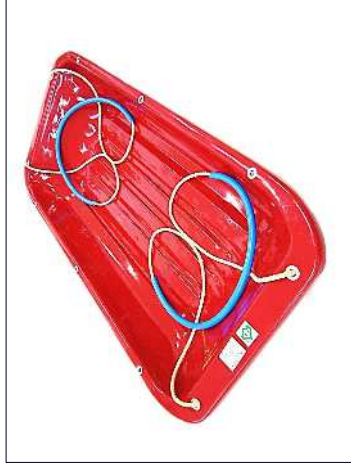


-15-

死体の搬送(その他の方法 納体袋の使用)



-16-



-17-

動画で解説

2. 死体発見現場での作業

(4) 死体を処理した後の作業

-18-

3. 死体発見現場から事務所等へ戻った後の作業

(1) 車両の消毒

(2) 資材等の消毒

-19-

動画で解説

3. 死体発見現場から事務所等へ戻った後の作業

(1) 車両の消毒

(2) 資材等の消毒

-20-